

2021年5月18日

## 「高耐久性道路用遮熱塗料」の開発技術で「2020年 環境技術賞」を受賞 ～ヒートアイランド抑制と地球温暖化防止へ貢献～

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:塩谷健、以下当社は、「高耐久性道路用遮熱塗料」の開発技術により、一般社団法人 近畿化学協会主催の「環境技術賞」を受賞しました。



道路用遮熱塗料『ATTSU-9』が舗装された JR 品川駅東口周辺

「環境技術賞」は、化学に関する研究・技術で、地球環境との共存並びにその維持・改善を積極的に意識し、方向付けがなされた新技術・改良技術で工業的・社会的・学術的価値が明らかとなったものについて、顕著な業績と認められたものを対象とするもので、平成12年(2000年)より実施されています。

遮熱塗料には、太陽からの光エネルギーを吸収することで、地球温暖化に影響する路面温度の上昇、ひいてはヒートアイランド現象を抑制する効果があります。当社の道路用遮熱塗料『ATTSU-9(アツツナイン)』は遮熱性能効果に加えて、通行する車両の踏みつけへの「耐久性」と、摩耗によって変形するアスファルトの特性に追従できる塗膜の「柔軟性」を兼ね備えていることが評価されました。

これからも、当技術によってヒートアイランド抑制と地球温暖化防止に寄与するとともに、日本ペイントグループの一員として、SDGs・ESG 視点に立った経営体制のもと、広く社会・環境に貢献できる技術開発と製品提供を続けてまいります。

### 【2020年 第21回 環境技術賞】

受賞テーマ：高耐久性道路用遮熱塗料の開発

受賞者：内川圭太（セカンドコアプロジェクト）